

# 特定一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	看護師の特定行為研修(外科術後病棟管理セット)				
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	1322005	—	2310013	—	9
講座の創設年月日	特定一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 令和5年 4月 1日	過去一年の講座実績	入講者数( 2人)	修了者数 ( 2人)	
訓練期間	11ヶ月	総訓練時間	402時間		
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		特定看護師			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		共通科目/区分別科目: 所定のeラーニング(動画)を9割以上視聴し確認テストを受講する。演習実習による観察評価で良以上の評価を得ること。科目修了試験で8割以上の得点を取ること。臨地実習において手順書に基づき、1特定行為につき対象症例5例以上を経験し、ふつう以上の評価を得ること。			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		看護師			
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
共通科目		250時間			
区分別科目		152時間			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		看護師実務経験5年以上			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		看護師免許			
③その他					

[ 特記事項 ]

# 特定一般教育訓練明示書(様式例)

## 4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

### (1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	2	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	0	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	0	人	受験率(③/②)	0.0	%
④ ③のうち合格者数	0	人	合格率(④/③)	0.0	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	2	人			

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

### (2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	2	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	2			
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	0	人	②B: 非就業者計	
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	1	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)  2人	
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(転職)	0	人		
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	1	人		
④ 受講後の就業形態	1 正社員	1	人	④A: 就業者計  1人  ④B: 非就業者計	
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業者	1	人		
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した	0	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下)  1人	
	2 1割以上3割未満増加した	0	人		
	3 1割未満増加した	1	人		
	4 変わらない	0	人		
	5 1割未満減少した	0	人		
	6 1割以上3割未満減少した	0	人		
	7 3割以上減少した	0	人		
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	⑥の回答数合計        2人	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 早期に転職・再就職できる	0	人		
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	0	人		
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	0	人		
	7 趣味・教養に役立つ	2	人		
	8 その他の効果	0	人		
	9 特に効果はない	0	人		
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)  0人	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	0	人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)  2人	
	2 おおむね満足	2	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

## 5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の	筆記試験、OSCE及び演習、実習等の観察評価を行う。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	共通科目期間中(5～9月)は週2回程度、区分別科目期間中(10～翌年3月)は週5日、当院において演習・手技練習等を行う。12～翌年3月は臨地実習となり、受講する各特定行為につき5症例以上経験することが必要となる。なお臨地実習は、適切な体制が整っていることを条件に、受講生の所属施設で行うことも可能。

# 特定一般教育訓練明示書（様式例）

<b>6. 受講効果の把握方法</b>			
(1) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	出席率100%、試験合格率80%以上で合格、補講・追試は認める。		
(2) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	卒業単位を満たし卒業試験合格		
<b>7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法</b>			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各科目には指導者と対面で行う演習や実習があり、その際にディスカッションや質疑応答を行い評価を受けるため、指導者から助言や指導が得られるようになっている。 また、各科目の修了試験後に担当師長等から指導者の評価内容についてのフィードバックを行っている。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	関連する研修会等への積極的な参加を促している。また、担当師長による定期的な面談を実施している。		
<b>8. その他の事項</b>			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	国立大学法人東京科学大学 <span style="float: right;">(代表者名: 理事長 大竹 尚)</span>		
住所及び連絡先	〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1		TEL 03-5734-3005
施設名称及び施設長名	東京科学大学病院 <span style="float: right;">(施設長: 病院長 藤井 靖久)</span>		
住所及び連絡先	〒113-8510 東京都文京区湯島1丁目5番45号		TEL 03-3813-6111
苦情受付者	氏名 秋元優花 所属 労務課	事務担当者	氏名 秋元優花 所属 労務課
連絡先	TEL 03-5803-4731	連絡先	TEL 03-5803-4731
特定一般教育訓練経費	1. 特定一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		990,000 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		0 円
② 分割払	(うち、必須教材費)		990,000 円 0 円)
③ 両方可能	2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		
	① 任意の教材費 (税込額)		0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)		0 円
	③ 施設維持費 (税込額)		0 円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		990,0 円

# 特定一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	看護師の特定行為研修(術中麻酔管理領域セット)				
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	1322005	—	2310023	—	1
講座の創設年月日	特定一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 令和5年 4月 1日	過去一年の講座実績	入講者数( 0人)	修了者数 ( 0人)	
訓練期間	11ヶ月	総訓練時間	402時間		
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		特定看護師			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		共通科目/区分別科目: 所定のeラーニング(動画)を9割以上視聴し確認テストを受講する。演習実習による観察評価で良以上の評価を得ること。科目修了試験で8割以上の得点を取ること。臨地実習において手順書に基づき、1特定行為につき対象症例5例以上を経験し、ふつう以上の評価を得ること。			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		看護師			
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
共通科目		250時間			
区分別科目		152時間			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		看護師実務経験5年以上			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		看護師免許			
③その他					

[ 特記事項 ]

# 特定一般教育訓練明示書(様式例)

## 4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

### (1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	0	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	0	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	0	人	受験率(③/②)	0.0	%
④ ③のうち合格者数	0	人	合格率(④/③)	0.0	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	0	人			

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

### (2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	0	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	0			
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	0	人	②B: 非就業者計	
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)  0人	
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(轉)	0	人		
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない	0	人		
④ 受講後の就業形態	1 正社員	0	人	④A: 就業者計  0人  ④B: 非就業者計	
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業者	0	人		
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した	0	人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下)  0人	
	2 1割以上3割未満増加した	0	人		
	3 1割未満増加した	0	人		
	4 変わらない	0	人		
	5 1割未満減少した	0	人		
	6 1割以上3割未満減少した	0	人		
	7 3割以上減少した	0	人		
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	⑥の回答数合計	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 早期に転職・再就職できる	0	人		
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる	0	人		
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる	0	人		
	7 趣味・教養に役立つ	0	人		
	8 その他の効果	0	人		
	9 特に効果はない	0	人		0人
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)  0人	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足	0	人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)  0人	
	2 おおむね満足	0	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)

## 5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の	筆記試験、OSCE及び演習、実習等の観察評価を行う。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	共通科目期間中(5～9月)は週2回程度、区分別科目期間中(10～翌年3月)は週5日、当院において演習・手技練習等を行う。12～翌年3月は臨地実習となり、受講する各特定行為につき5症例以上経験することが必要となる。なお臨地実習は、適切な体制が整っていることを条件に、受講生の所属施設で行うことも可能。

# 特定一般教育訓練明示書（様式例）

<b>6. 受講効果の把握方法</b>			
(1) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	出席率100%、試験合格率80%以上で合格、補講・追試は認める。		
(2) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	卒業単位を満たし卒業試験合格		
<b>7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法</b>			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各科目には指導者と対面で行う演習や実習があり、その際にディスカッションや質疑応答を行い評価を受けるため、指導者から助言や指導が得られるようになっている。 また、各科目の修了試験後に担当師長等から指導者の評価内容についてのフィードバックを行っている。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	関連する研修会等への積極的な参加を促している。また、担当師長による定期的な面談を実施している。		
<b>8. その他の事項</b>			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	国立大学法人東京科学大学		(代表者名: 理事長 大竹 尚)
住所及び連絡先	〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1	TEL 03-5734-3005	
施設名称及び施設長名	東京科学大学病院		(施設長: 病院長 藤井 靖久)
住所及び連絡先	〒113-8510 東京都文京区湯島1丁目5番45号	TEL 03-3813-6111	
苦情受付者	氏名 秋元優花 所属 労務課	事務担当者	氏名 秋元優花 所属 労務課
連絡先	TEL 03-5803-4731	連絡先	TEL 03-5803-4731
特定一般教育訓練経費	1. 特定一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		790,000 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		0 円
② 分割払	(うち、必須教材費)		790,000 円 0 円)
③ 両方可能	2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0円
① 任意の教材費(税込額)		0 円	
② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円	
③ 施設維持費(税込額)		0 円	
④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円	
3. 総額 (1+2) (税込額)		790,0 円	